

第14期 組合会議員

就任のご挨拶



多史

新任のご挨拶を申し上げます。 行われ、新しく理事長に就任いたしました。組合員の皆様に このたび日本電子健康保険組合第十四期組合会議員選挙が

険者数三千百十五名・被扶養者数三千五百七十七名・六月三 今年度は予算額十三億六千万円の規模となっています(被保 を迎えます。当初は年度予算額五千万円のスタートでしたが 当健保組合は昭和四十一年に創立され、来年には四十周年

謝申し上げます。 が、何とか黒字が定着しつつあります。これもひとえに、 り、平成十三年度より昨年度まで黒字を継続することができ 法の改正・拠出金の減少等により財政的には改善されつつあ 業主および被保険者の皆様の深い理解とご協力、並びに組合 今年度も黒字予算を組むことができました。総報酬制に移行 て事業運営を行った時期がありました。最近では、健康保险 も平成四年から七年連続赤字決算となり、積立金を取り崩し 運営に携わってこられた先輩諸氏のご尽力の賜物と心より感 してから、三年連続で保険料率を千分の二ずつ下げています 健保組合はかつて八割が赤字と言われており、当健保組合

険被保険者証の一人一枚のカード化等に取組み実施いたしま した。来年の医療保険制度改革に向け様々な検討がなされて お願い申し上げます。 榎極的に推進していく所存です。 いますが、私をはじめ健保組合の十四期全議員・役職員共に 致協力し、皆様の疾病予防と健康づくりのための諸事業を 昨年度は、新たな事業としてホームページの開設・健康保 どうか今後とも、変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう

平成16年度事業報告



一般勘定7,099万円、 介護勘定1.090万円の黒字

事業計画は全て実施

去る7月6日に開催した第103回組合会において、日本電子健康保険組合の平成16年度事業報告および収入支出決算が承認されました。経常収支では7,099万円の黒字を計上することができました。また介護勘定では1,090万円の残金を計上しました。

事業計画は国の施策との関係で一部延期をしたものを除き、全て実施いたしました。

財政状況

16年度は、総報酬制2年目を迎え保険料率を前年度の1000分の68から66に下げることにより、保険料収入は9,681万円の減収となりました。支出では、保険給付費が前年度より2,467万円の増加となりましたが、老人保健拠出金が前年度より1億6,190万円減額されたため、経常収支は7,099万円の黒字を計上することができました。これにより、法定準備金3億1,000万円を確保すると共に別途積立金を3億9,543万円に積み増しすることができました。この積立金額は、財政安定化の最低ラインを若干上回った水準であると認識しています。

介護勘定における収入面では、第2号被保険者数がほぼ予算 どおりであったため、予算上の収入を確保でき、1,090万円の 黒字となりました。

決算数値に関する詳細は、別表を参照ください。

事業運営

16年度も、事業計画に盛り込んだ事業は全て実施することができました。

その中で、新たに次の事業に取り組みました。

①保健事業

保健事業こそ、健康保険組合の存在意義を示すものであると

の認識で、従前同様に積極的に事業遂行に取り組みました。特に健康診断の拡充を図り、特定年齢(50·55歳)の被保険者に新たに人間ドックを実施しました。また、無料歯科検診を当該業者と契約をして、地方勤務者・被扶養者の歯の健康を図りました。なお、那須保健荘は予定通り1月末に閉鎖し、今後は土地・建

②個人情報保護対応

物の早期売却に努めます。

本年4月の個人情報保護法施行にともない、規程の整備、プライバシーポリシー策定、事務所レイアウト変更等を含め、厳格な個人情報保護のための施策を実施しました。

③ホームページ開設

昨年11月に日本電子健康保険組合のホームページを開設しました。これにより、休日・夜間、また自宅のご家族にも、当組合の各種手続きや保健事業に関する情報を提供することが可能となりました。

④健康保険被保険者証(保険証)をカード化(一人一枚)

3月に、被保険者および被扶養者一人一人にカード型保険証を発行しました。従来の保険証は世帯単位であったため使い回しの不便がありましたが、新保険証は個人が携帯できるようになり利便性が向上しました。

今後も当組合は、組合員の皆様の健康づくりに貢献する事業 を展開し、財政の安定化のため医療費削減を推進していきます。

平成16年度 収入支出決算概要表

◆一般勘定◆

| 収入 | | _ | (単位:千円) |
|------------|-----------|-----------|----------|
| 科目 | 決算額 | 前年度決算額 | 増 減 |
| 健康保険収入 | 1,343,424 | 1,440,245 | △96,821 |
| 保 険 料 | 1,342,610 | 1,439,420 | △96,810 |
| 国庫負担金収入 | 814 | 825 | △]] |
| 徴 収 金 | 0 | 0 | 0 |
| 調整保険料※ | 26,537 | 27,385 | △848 |
| 繰入 金 | 0 | 37,400 | △37,400 |
| 退職積立金繰入 | 0 | 0 | 0 |
| 別途積立金繰入※ | 0 | 37,400 | △37,400 |
| 国庫補助金収入※ | 0 | 0 | 0 |
| 財政調整事業交付金※ | 11,298 | 22,491 | △11,193 |
| 雑 収 入 | 9,587 | 8,678 | 909 |
| 利 子 収 入 | 261 | 287 | △26 |
| 施設利用料 | 7,581 | 7,502 | 79 |
| 高額・貸付回収金 | 440 | 0 | 440 |
| その他 | 1,305 | 889 | 416 |
| 収入合計 | 1,390,846 | 1,536,199 | △145,353 |
| 経常収入(※を除く) | 1,353,011 | 1,448,923 | △95,912 |

| 収支差 | | | (単位:千円) |
|--------|--------|--------|---------|
| 科目 | 決算額 | 前年度決算額 | 増 減 |
| 経常収支差額 | 70,988 | 52,996 | 17,992 |

| 支出 | (単位:干 | 円) |
|----|-------|----|
| | | |

| | - 1 | | | | | (+ 11-17) |
|----|-------------|--------------|------------|-----------|-----------|------------------------|
| | 科 | 目 | | 決算額 | 前年度決算額 | 増 減 |
| 事 | 務 | 所 | 費 | 59,576 | 56,568 | 3,008 |
| 組 | 合 | 会 | 費 | 233 | 21 | 212 |
| 保 | 険糸 | 合 付 | 費 | 618,991 | 594,326 | 24,665 |
| | 法 定 | 給付 | 費 | 597,863 | 575,635 | 22,228 |
| | 付 加 | 給付 | 費 | 21,128 | 18,691 | 2,437 |
| 拠 | Ŀ | <u>L</u> | 金 | 475,700 | 630,061 | △154,361 |
| | 老人係 | 保健拠出 | 岀金 | 263,237 | 425,135 | △161,898 |
| | 退職者 | 給付拠と | 出金 | 212,463 | 204,926 | 7,537 |
| 保 | 健 | 事業 | 費 | 120,338 | 110,833 | 9,505 |
| 還 | ŕ | 1 | 金 | 286 | 177 | 109 |
| 財政 | 设調整事 | 業拠出 | 金※ | 26,335 | 27,164 | △829 |
| 連 | 合 | 会 | 費 | 783 | 839 | △56 |
| 積 | | ፲ | 眇 | 5,455 | 2,679 | 2,776 |
| 雑 | 3 | と | 圧 | 661 | 423 | 238 |
| 予 | ſij | 莆 | 費 | 0 | 0 | 0 |
| 支 | 出 | 合 | 計 | 1,308,358 | 1,423,091 | △114,733 |
| 経済 | 常支出(| ※を除り | () | 1,282,023 | 1,395,927 | △113,904 |

平成16年度事業報告・決算

◆介護勘定◆

去坦

収入 (単位:千円) 科 目 護 保 険 収 前年度決算額 決算額 増減 入金入計 95,941 115,527 19,586 越収 8,041 9,143 繰 △1,102 105,087 雑 0 123.571 18,484

| | _ | (単位:千円) |
|---------|---|--------------------------------|
| 決算額 | 前年度決算額 | 増減 |
| 112,635 | 95,690 | 16,945 |
| 39 | 18 | 21 |
| 0 | 0 | 0 |
| 112,674 | 95,708 | 16,966 |
| | 決算額 112,635 39 0 112,674 | 112,635 95,690 39 18 0 0 |

| 収 | 支差 | 3 | | | _ | (単位:千円) |
|---|----------|---|---|--------|--------|---------|
| 禾 | 斗 | E | | 決算額 | 前年度決算額 | 増 減 |
| 収 | 支 | 差 | 額 | 10,897 | 9,379 | 1,518 |

◆一般勘定◆

| 項 | 目 | 決算数値 | 前年度数値 | 増 減 |
|-----|----------|------------|------------|-----------|
| 平均被 | 皮保険者数 | 3,164人 | 3,180人 | △16人 |
| | 男 | 2,701人 | 2,719人 | △18人 |
| | 女 | 463人 | 461人 | 2人 |
| 被扶 | 養者数 | 3,666人 | 3,715人 | △49人 |
| 扶 | 養率 | 1.17 | 1.18 | △0.01 |
| 被保険 | 者平均年齢 | 42.27歳 | 42.12歳 | 0.15歳 |
| 平均標 | 準報酬月額 | 451,581円 | 438,997円 | 12,584円 |
| 平均模 | 票準賞与額 | 1,146,530円 | 1,520,381円 | △373,851円 |
| 保障 | 段 料 率 | 66/1000 | 68/1000 | △2/1000 |
| | 第 美 主 | 37/1000 | 38/1000 | △1/1000 |
| 袓 | 皮保 険 者 | 29/1000 | 30/1000 | △1/1000 |

◆介護勘定◆

| | 項 目 | 決算数値 | 前年度数値 | 増 減 |
|-----|----------|------------|------------|-----------|
| 平均第 | 第2号被保険者数 | 2,594人 | 2,611人 | △17人 |
| | 本 人 | 1,636人 | 1,640人 | △4人 |
| | 家 族 | 958人 | 971人 | △13人 |
| 平均 | 標準報酬月額 | 555,113円 | 536,569円 | 18,544円 |
| 平均 | 標準賞与額 | 1,190,336円 | 1,875,546円 | △685,210円 |
| 保 | 険料率 | 9.0/1000 | 7.0/1000 | △2.0/1000 |
| | 事 業 主 | 4.5/1000 | 3.5/1000 | △1.0/1000 |
| | 被保険者 | 4.5/1000 | 3.5/1000 | △1.0/1000 |

(単位:千円)

| 種別 | 今年度末 | 前年度末 | 増減 |
|-----------|---------|---------|--------|
| 法定準備金 | 310,000 | 310,000 | 0 |
| 別 途 積 立 金 | 395,429 | 313,152 | 82,277 |
| 退職積立金 | 38,000 | 32,545 | 5,455 |
| 土地 | 49,800 | 49,800 | 0 |
| 建物 | 36,514 | 37,703 | △1,189 |
| そ の 他 | 2,781 | 3,092 | △311 |
| 介護準備金 | 17,000 | 11,000 | 6,000 |
| 合 計 | 849,524 | 757,292 | 92,232 |
| - | | | |

【互選議員】

10 名

所属事業所



議議議議監理理理理 員員員員事事事事事 氏

◆議員総数

/ 理事

8名

/監事 2名

矢沢 文崇 山下 一郎 雨宮さおり 野 岩村 崎 竹川 入内口戸 重永 名 幸治 博幸 政芳

日本電子工業㈱日本電子アクティブ㈱日本電子アクティブ㈱ 日本電子エンジニアリング株 ータム (株)

議議議議監理理 員員員員事事事

常務理事 岩田佐谷中藤 伊藤 高鈴折堀塚坂木茂田本 名 理重正孝明 多文雄志治博修猛史

日本電子㈱日本電子㈱日本電子㈱ 日本電子 (株)(株)(株) 日本電子株

【選定議員】 10 名

組合役職

事 長 びに常務理事の指名を行い、次のとおり決定しました。

また、改選後7月29日に理事・理事長・監事の選挙、並

い、次の20名が第14期議員に決定し、7月25日付で就任 しました。任期は3年間です。 第13期組合会議員の任期満了に伴い、議員の改選を行 組合会議員

14 期

内部監

られています。 前に、監事による内部監査を受けることが定め 健康保険組合は、組合会で決算を認定する

されています」、事務執行は「規則に基づき正 両監事から、組合運営は「円滑かつ正しく運営 たる各種書類の監査を受けました。その結果 仁・野村博幸両監事により、組合事務全般にわ しく処理されています」との評価を得ました。 去る6月16日(木)全一日をかけて、鈴木利

事務担当者講習会を開 催

た場合、 の健保事務担当者に、 することが目的です。 を実施しています。 ことも目的です とから、 合に各種届出をする義務が定められているこ 当健康保険組合は、 変更内容を担当者に周知してもらう 事務手続きが円滑に行われるように これは、 また、 加入している各事業所 毎年事務担当者講習会 法改正等があっ 事業所が健保組

出 ージをプロジェクターで映しながら、 今回は、 今年は去る6月30日の午後2時から5時ま ・申請を中心に説明しました。 健康談話会議室において開催しました。 昨年 - 11月に開設した健保ホームペ 各種届

利し 門割引券のアインボープ ブー 配 **・**ルの中 止

はグラフのとおりです

女性

男性

なお、受診者数の推移と、昨年度の疾患傾向

ました。 別のところから割引券を入手する人も増え ていること等から、 所に置い ールの利用割引券を、 しかし、 国営昭和記念公園の中にあるレインボ 利用者が年々減少していること Ź 希望者に配布していました。 中止することといたし 毎年健保組合の 事

受診者数

14年度 15年度 16年度 17年度

ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

500

400

300

200

100

家海 庭用常備薬を配外駐在員向けに 布

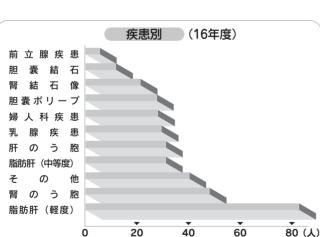
です。 対応や健康管理に役立ててもらうためのもの 日本の市販薬をご家庭に常備して、 業をはじめました。 海外に駐在している組合員とご家族のため 日本で市販している医薬品を配布する事 海外では手に入りにくい 救急時の

向け常備薬配布」 の健康づくり事業コンテンツの 医薬品を申し込み、 仕組みです。 赴任時や一 一時帰国時に、ご本人が希望する 詳しくは、 をご覧ください 健保組合からお渡しする 当組合ホームページ 一海外駐在員



超 音 一波検診を実施

です。 気の早期発見や生活習慣の改善に役立つ検診 日に昭島で、1月12日に立川で実施しました。 |日計48||名が検診を受けました。 超音波検診は得られる情報量が多いので、 両会場あわせて男性319名、女性162名 昨年度までは昭島のみで実施していました 毎年行っている超音波検診を、7月5日と6 一今年度は初めて立川でも実施しました。 病



組合の現勢(平成17年6月末現在)

一般保険

●被保険者数 3,115名 (男子2,647名 女子468名) 3,577名

(男子1,116名 女子2,461名) ●平均標準報酬月額 456,234円 (男子488 644円 (男子488,644円 女子272,923円) 保険者平均年齢 42.36歳

(男子43.53歳 女子35.70歳)

介護保険

●該当被保険者数 1,631名

(男子1,498名 ●該当被扶養者数 941名

(男子0名 女子941名) ●平均標準報酬月額 565,815円 (男子589,693円 女子296,872円)

◆今般の議員改選を機に、大塚前理事長から足達理事長にバ トンタッチされました。6年余にわたり当健保組合の事業を推

進された大塚前理事長に感謝申し上げます。今後は足達理事長のもと、今まで同様に 組合員の健康づくりを推進していきます。

◆当組合のホームページがコンテストで入賞しました。去年の11月に開設したばかり、 これからがたいへん。事務局としては少々プレッシャーですが、これを励みにしてよ り良いホームページにしていきたいと思っています。 (事務局)

ホームページコンテストで入賞



当組合が昨年11月に開設したホームページを、健康保 険組合連合会が毎年行っているホームページコンテストに 応募したところ、佳作に入賞しました。

これは、ホームページ制作にご協力をいただいた関係者、 閲覧を通して各種ご指摘をいただいた組合員の皆様のお かげと、感謝申し上げます。今後さらに充実したホームペ -ジとなるよう、事務局員一同、努めてまいります。

なお、コンテストの応募は全国から37組合、うち特選1 組合、入選3組合、佳作3組合、審査員特別賞3組合でした。 組合員の皆様のアクセスが、よりよいホームページにつ ながりますので、よろしくお願いいたします。アドレスは

http://www.jeol-kenpo.com/